

陳 情 書

1 入曽駅西口駐輪場に関する安全対策の要望

2 陳情の趣旨

要旨

狭山市に対し以下の要望をいたしました。狭山市議会からも働きかけをしていただくようお願い申し上げます。

- (1) 県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点への交通信号の設置、又は横断歩道を明示する標識・照明の増強
- (2) (1)の対策が行われるまでの間、同交差点への継続的な交通指導員の配置
- (3) 入曽駅西口駅前広場予定地南側の駐輪場としての活用
- (4) 住民や利用者への情報提供

理由

- (1) 県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点への交通信号の設置、又は横断歩道を明示する標識・照明の増強、(2)(1)の対策が行われるまでの間、同交差点への継続的な交通指導員の配置
- ・ 新駐輪場から入曽駅への経路上にある県道川越入間線は交通量が大変多く、カーブ上に横断歩道があり視認性が悪く危険性が高いため。
 - ・ 駐輪場の主な利用者が県道の南側から来場しており、自転車と歩行者の動線が錯綜しており危険なため

- ・狭山市の事業で「安全性の向上」を第一の目的としたはずの入曽駅周辺整備事業により、第11自転車駐車が閉鎖されたために生じた問題であり、狭山市が主体となって安全対策に取り組むべきであるため。
- ・同交差点は、駐輪場から入曽駅への経路上にあるだけでなく、入間野中学校生徒の通学経路上にあり、恒久的な対策が求められるため。

(3)入曽駅西口駅前広場予定地南側の駐輪場としての活用

- ・入曽駅西口駅前広場予定地南側は、市有地でありながら駅前広場完成後も活用が未定である。入曽駅周辺の駐輪場は東口に偏在し、西口には限られた箇所しかないため、第11自転車駐車の閉鎖により駅西側から駅東側への自転車交通が増加し、入曽駅周辺整備事業の目的の一つである踏切の交通量の減少が見込めないばかりか、かえって増加しており、早急な対策が求められるため。

(4)住民や利用者への情報提供

- ・本駐輪場移転に関して、周辺の学校(入間野小学校、南小学校、入間野中学校)に十分な情報提供がなされておらず、危険性の周知が不十分なため。
- ・県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点に限らず、入曽駅周辺には危険な個所が多数存在する。本駐輪場の移転を機に改めて住民、利用者に注意喚起することで事故の予防を図るため。

上記のとおり陳情いたします。

令和5年 月 日

陳情者 狭山市北入曽 755-1-2-421

氏名 代表 田中 壽雄 印

(宛先) 狭山市議会議長 三浦和也 様

位置図



県道川越間線と市道 B314 号線の交差点

9月に移転した入曽駅西口駐輪場

西口駅前広場予定地

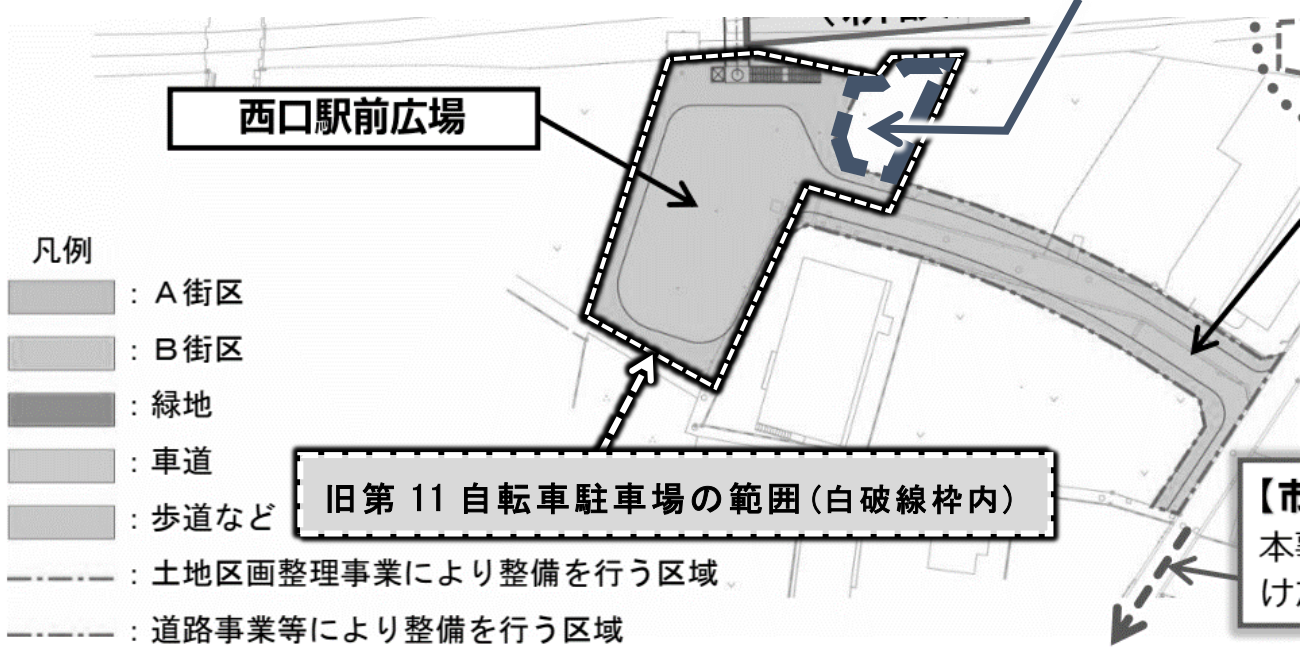
入曽駅

東口

西口

市道 B314 号線

入曽駅西口駅前広場予定地南側の活用未定の区域



凡例

- : A 街区
- : B 街区
- : 緑地
- : 車道
- : 歩道など
- - - : 土地区画整理事業により整備を行う区域
- - - : 道路事業等により整備を行う区域

旧第 11 自転車駐車場の範囲 (白破線枠内)

【市本
け

照明付き横断歩道標識について

入曾まちづくりの会としては信号設置を要望しますが、信号設置が叶わない場合でも、ここに示すような横断歩道部分を照らす視認性の高い標識の設置を要望します。

｜LED内照横断歩道標識

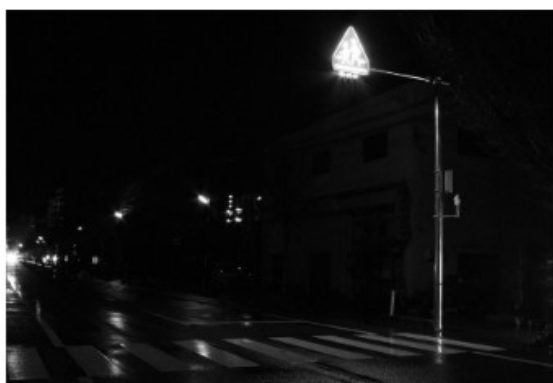


LED内照横断歩道標識 ダウンライト付 SZL-60I36D-AC

- 歩行者横断時にダウンライトが点灯します。
- 高輝度LEDを内部に埋め込んだ、内照タイプ標識
- 雨天・曇天にも安心なパワフルバッテリー設計

夜間も視認性の良いLED内照式の横断歩道標識です。夜間の自発光常時点灯や点滅(ダウンライト点灯時)により視認性、誘目性を大幅に向上し、またダウンライトにより夜間の横断歩道を明るく照らします。

｜製品概要

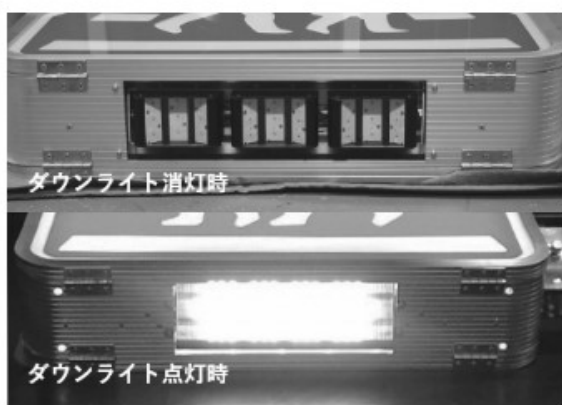


夜間の横断歩道を明るく照らし、視認性に優れた標識

夜間も視認性の良いLED内照式の横断歩道標識です。夜間の自発光常時点灯や点滅(ダウンライト点灯時)により視認性、誘目性を大幅に向上しています。またダウンライトにより夜間の横断歩道を明るく照らします。



- アルミを多用したりリサイクルしやすい環境対応製品。
- 防滴(結露)対策したLEDを使用する事で、メンテナンスフリーを実現しています。



■標識/ダウンライト一体式

本製品は、標識とダウンライトが一体式になっています。またダウンライト部は可動式で、設置場所に合わせ照射角度を調整することができます。



■LED採用で長寿命、省電力化、視認性も向上

長寿命、省電力、省メンテナンスに優れたLED電球を採用しています。従来の電球に比べ最大で1/8の電力、同等以上の照度を実現、熱線や紫外線の発生が少ない環境にやさしい光源です。

参考例：エスティエナジー株式会社「LED内照横断歩道標識」
<http://www.st-e.co.jp/product/naisyo-downlight/index.html>

●信号の設置に係る条件について

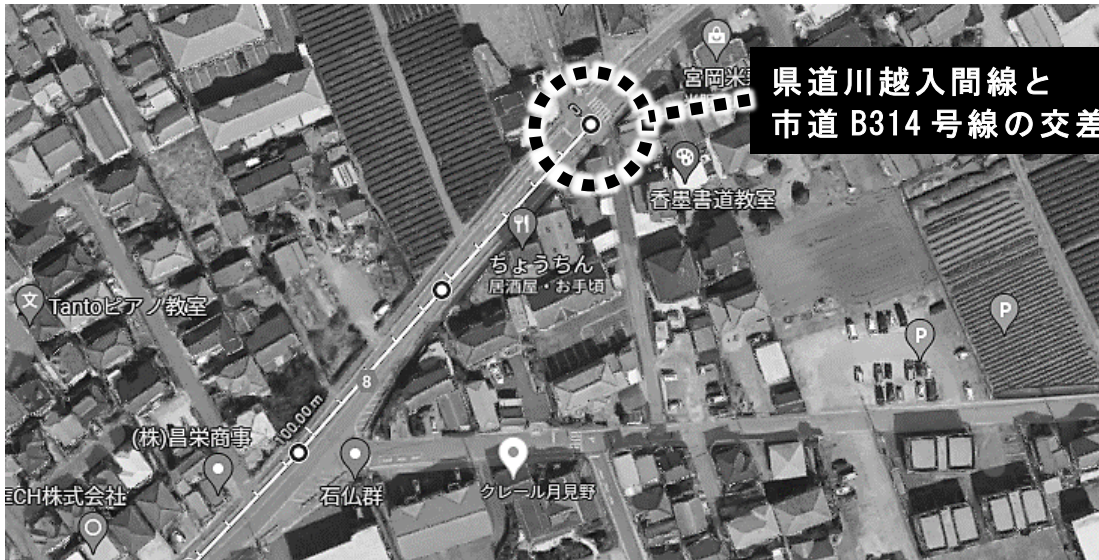
・信号の設置には、既存の信号まで 150m以上の距離が求められるが、本要望箇所はその条件は満たしている。また、踏切までもそれ以上の距離を確保できている。



県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点

県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点 から最寄りの踏切までの距離 約 210m

距離を測定
地図をクリックして経路に追加します
合計距離: 210.72 m (691.35 フィート)



県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点

県道川越入間線と市道 B314 号線の交差点 から最寄りの信号までの距離 約 165m

距離を測定
地図をクリックして経路に追加します
合計距離: 166.66 m (546.78 フィート)